

型式4-171 ピエゾ型加速度計(加速度センサー)

応用例

- ・ガスタービンエンジンの振動モニタリング
- ・地上テストアプリケーション
- ・APU テスト
- ・コンプレッサーまたはギアボックスの振動モニタリング



特徴

- ・+482°Cまで動作
- ・バランスされた差動電荷出力
- ・自己励起式(外部電源不要)
- ・感度は、10, 20, 50 pC/g から選択可能



説明

CEC4-171 型は、自己励起式の 482°Cまでの温度での振動測定用にデザインされた piezo 加速度計です。この製品は、高い感度を持ち、+482°Cまでの温度での連続運転において安定した出力を供給します。この装置は動作中電源を必要としません。そして、加速度計の出力は、抵抗源 100,000 オームを受け入れるためにデザインされたチャージ コンバーターで処理する必要があります。

4-171 の piezo セラミック検知素子は、頑丈なケースの中に收容されています。そのケースとコネクタは、インコネルから作られています。取り付けベースは、多くのアプリケーションで共通な標準3点取り付けパターン直径 1.188 インチ BC です。4-171 シリーズは、ケースグラウンドから絶縁されているバランスされた差動電荷出力です。感度は 10, 20, 50 pC/g があります。



4-171 ピエゾ型加速度計(加速度センサー)

性能仕様

動的

基準感度

4-171-0010	10 pC/g RMS ±5% 基準@100 Hz
4-171-0020	20 pC/g RMS ±5% 基準@100 Hz
4-171-0050	50 pC/g RMS ±5% 基準@100 Hz

周波数

5 ~ 2500 Hz

周波数応答

5 ~ 10 Hz 基準感度の±10%
10 ~ 2500 Hz 基準感度の±5%

横軸感度

<5 %

振幅線形

100 g RMS まで±1%

電気関連

出力

バランスされた差動電荷
(2 ピンフローティング)

変換器容量

1.14 nF

ピンとケース間容量

23 pF

変換器抵抗

最小 100 KΩ (+482°Cにおいて)

ピンとケース間抵抗

最小 25 MΩ (+482°Cにおいて)

グランド接続

ケースグランドから絶縁された2ピン(差動出力)

物理的仕様

検知素子

シングルエンドされた圧縮デザインの
ピエゾ セラミック

重量

約 114 グラム.部品番号による

ケース材質

インコネル

コネクタ

2ピン、7/16-27 ねじ

マウンティング

直径 0.185 インチの 3 つの穴が 1.188 インチのボルトサークルにおいて等間隔にあります。

環境

加速度の限界(任意の方向において)

振動(正弦波)

1000 g

衝撃

2000 g

温度レンジ

-54 ~ +482°C

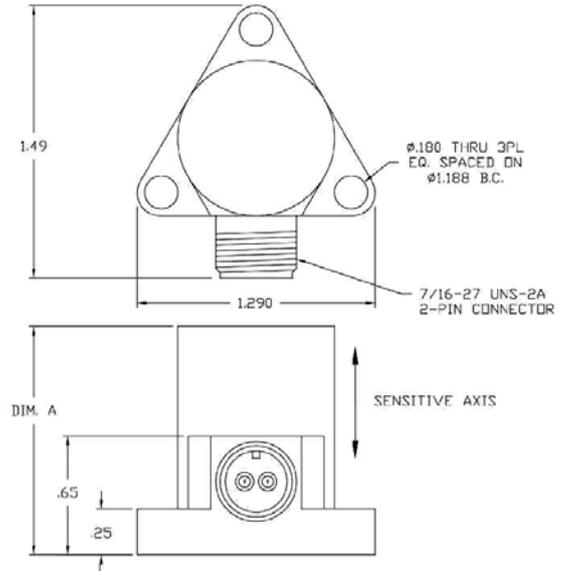
高度

影響されない

構造

溶接によって密封され、そして金属と融合されたセラミック。

外形寸法図(公称値): 単位 インチ



DASH NO.	-0010	-0020	-0050
DIM. A	1.00	1.00	1.50

NOTE: All dimensions are in inches

CEC Vibration Products Inc.

日本総代理店

株式会社 パシフィック テクノロジー

〒273-0005 千葉県船橋市本町 6-18-5

アサヒ船橋ビル 602

TEL: 047-426-1650 FAX: 047-426-1652

E-mail: sales@pac-tech.com

URL: http://www.pac-tech.com

ご注意: 上記の仕様等は、ご通知無く変更されます。
2016.2.18